



SDGs推進のための取組

第2号様式（第5条関係）
市ホームページ掲載用登録書

企業／団体名	該当するゴール
 NIHON CIM 日本シーム株式会社	

企業／団体紹介・SDGsに関連する活動内容など

【事業内容】

日本シーム株式会社は廃プラスチックを再資源化するための中間処理機械(洗浄・粉碎・選別・脱水・乾燥・造粒)を開発・製造・販売する環境機械メーカーです。

日本初となる「洗浄と粉碎を同時に使う」構造を持つ洗浄粉碎機を2009年に特許取得。容器包装リサイクル法に基づく登録再商品化事業者における処理施設では、弊社設備の導入率は40%以上を占めており、個別機器からプラント全体のプロデュースまで一貫対応しています。

環境省が発表した「プラスチック資源循環戦略2024」によれば、日本のマテリアルリサイクル率は約20%前後と低迷しており、その改善には中間処理技術の革新と普及が不可欠です。弊社は「廃プラスチック=再び使える資源」という視点を社会に広げるため、製品開発だけではなく、啓発活動や教育支援にも取り組んでいます。



【SDGsへの取り組み】

- 親子向けオープンファクトリーや小学校への出張授業を通じ、子どもたちにリサイクルの大切さを伝え、持続可能な社会づくりへの意識を育んでいます。
- 洗浄粉碎機や脱墨装置などの独自技術で廃プラスチックの再資源化を実現し、リサイクル産業の基盤強化と技術革新に貢献しています。
- PETボトルキャップの再生やアップサイクル体験会により、廃プラスチックを資源化し、消費者にも分別・再利用を促しています。
- 廃プラスチックを焼却せずに再資源化することでCO₂排出削減に寄与し、気候変動緩和につなげています。
- 日本シームの洗浄粉碎機や脱水機などのリサイクル設備は、廃プラスチックを適切に処理・再資源化することで、河川や海洋へのプラスチック流出防止に貢献しています。
- 大学・自治体との連携やSDGsイベント出展を通じ、地域と協働して持続可能な社会づくりを進めています。

